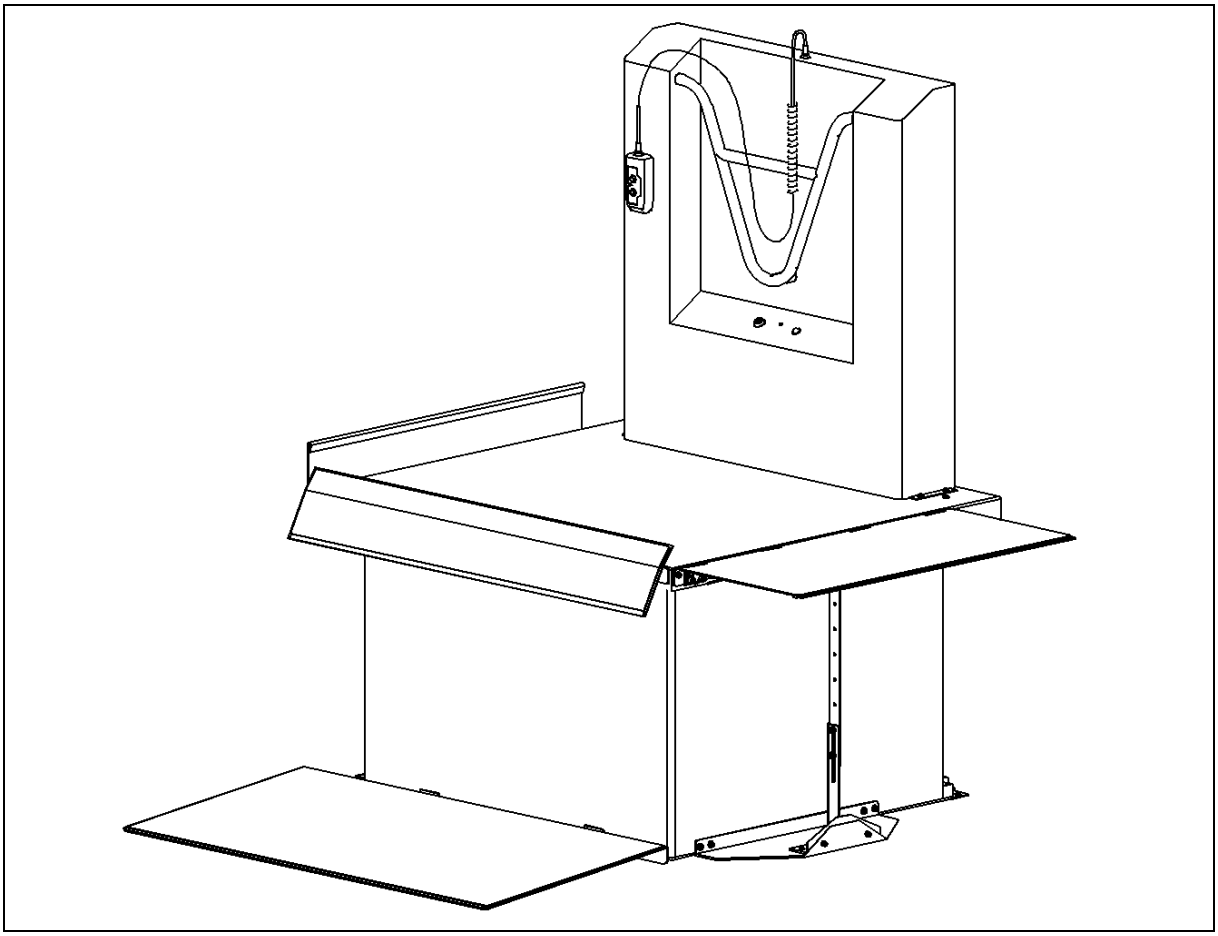
取 扱 説 明 書

設置式段差解消機

スマートリフト 120(横乗りユニットタイプ)

最大積載量 120 kg



このたびは据置式段差解消機をお買い上げ頂きありがとうございます。

御使用前にこの“取扱説明書”をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
お読みになったあとは大切に保管しておいて下さい。
万一紛失の場合はご請求下さい。

HANAOKA

0908
Ver.06

ま え が き

スマートリフト 120(S-120)は、車いすでは移動困難な段差を解消し、乗り移りを容易にする製品です。
段差解消機を能率よく安全にご使用頂くために、下記事項にご注意下さい。
けがや事故防止のため、以下のことを必ずお守り下さい。

⚠警告　人が死亡または、重傷を負う可能性が想定される内容です。

⚠注意　障害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される内容です。

⚠警 告

⊘禁止

(1) 最大積載量 120kg 以上の使用はしないで下さい。
(2) 最高高さ 600 ㎜以下にてご使用下さい。
(3) 電動車いすの場合は使用できません。
(4) 昇降時、テーブルよりはみ出したり、テーブルを揺らしたりしないで下さい。
(5) 昇降中に異常音(上昇時の機械的な噛み込み音)が発生した場合は直ちに使用を中止し販売店へご連絡下さい。
(6) 飛び乗り、飛び降りはしないで下さい。
(7) 設置時は水はけの良い、コンクリート打ちをした水平な場所に設置して下さい。
(8) ロールカーテンは取り外さないで下さい。
(9) 無断で改良はしないで下さい。責任は負いません。

❗必ず守る

(1) 手動車いすの場合は使用者 1 名のみ(最大搭乗荷重は 120kg 以下。介護者は乗れません。)
(2) 段差解消機の操作は、手足・電源コード等をテーブルと下部フレーム、シザー、スロープの間に差し込まない様、周囲の安全を確認してから運転して下さい。
(3) 運転者の他は、危険防止のため段差解消機に近づけないで下さい。
(4) お子様を段差解消機周辺、又は段差解消機上で遊ばせないで下さい。
(5) 安全の為、段差解消機周辺でのゴミ等は除去して下さい。

⚠注 意

(1) 本機の電源は AC100V 50／60Hz です。
(2) コンセント定格は、100V 10A 以上のコンセントをご使用下さい。
(3) 搭乗時は、テーブルの中心に乗って下さい。
(4) ロールカーテンのすき間より手・足等を入れないで下さい。
(5) 昇降中は車いすにはブレーキを必ず掛けて下さい。
(6) ご使用前に本取扱説明書をよく読んで下さい。

※上記の警告事項、注意事項を守って頂かないと、転倒、落下の恐れがありますのでご注意下さい。

目　次

まえがき……2

目　次……3

各部のなまえ……4

製品仕様……5

1.組み立て(運転準備)……6

　コンセント(プラグ)を電源に接続……6

2.運転及び移設……7

　テーブルの上昇・下降……7

3.使用方法……7

　3-1　乗り降り……7

　3-2　非常降下……7

4.保守・点検……8

　4-1　“カイモノ”の取付け……8

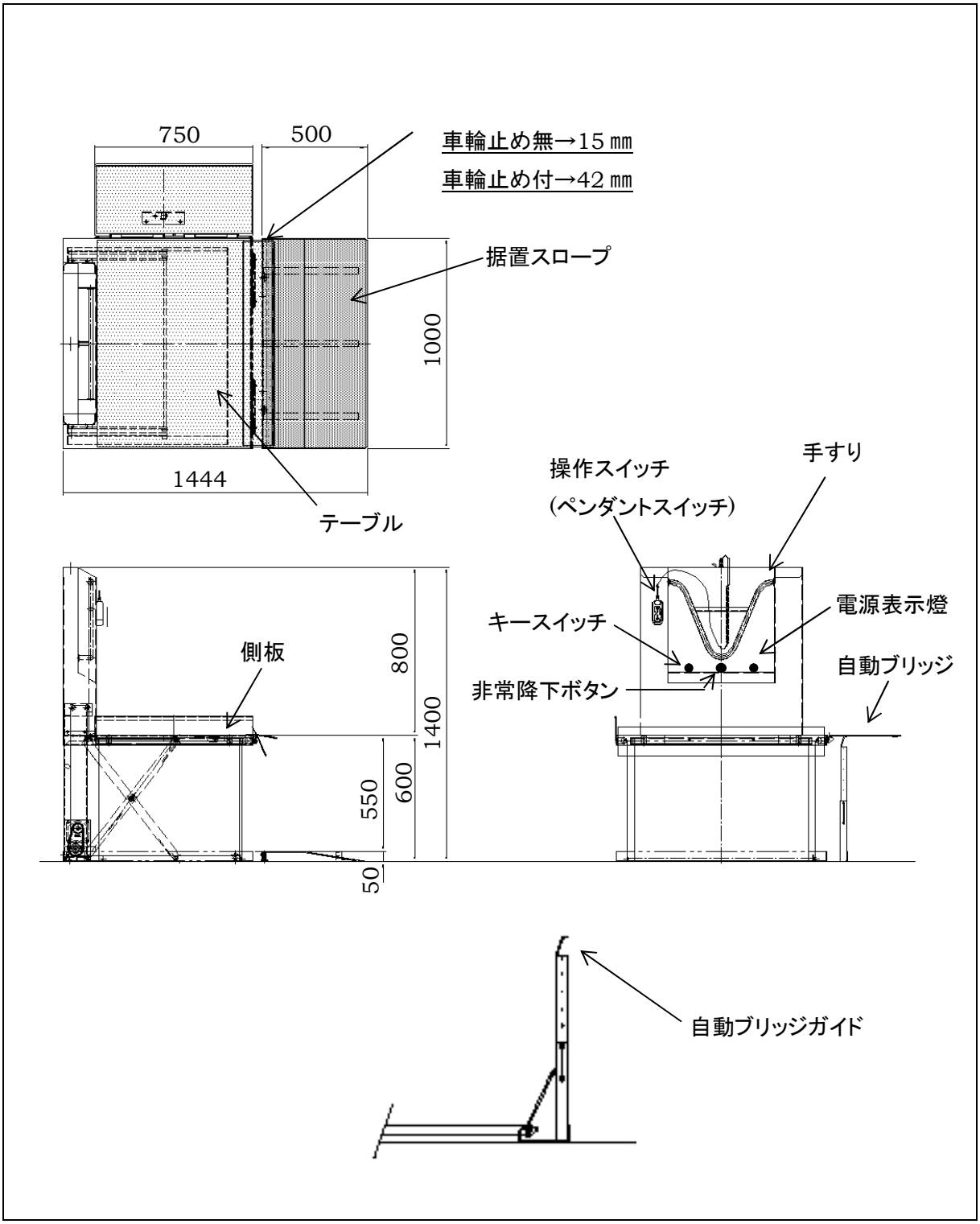
　4-2　目視異状点検……8

　4-3　清　掃……8

5.異常と処理……9

各部のなまえ

S-120(横乗り)全体図



製 品 仕 様

名　称		スマートリフト120
型　式		S-120
最大搭乗荷重	(kg)	120
定　員	(名)	1
最低高さ(乗り込み面)	(㎜)	50
最高高さ(乗り込み面)	(㎜)	600(調整高さ600㎜以下)
揚　程	(㎜)	550
テーブル寸法(外寸)	(㎜)	900W×1000L
テーブル有効寸法	(㎜)	750W×1000L
分　解(組立分解)		4分割(リフト本体;オプション品を除く)
駆　動		電動巻上
電　圧		AC 100V
電動機		90W
減速機		1/100
保持ブレーキ		無励磁作動ブレーキ
上昇速度	(㎜/sec)	20
下降速度	(㎜/sec)	20
操　作		有線リモコン
塗装色 (テーブル・ベース・シザー・マスト)		グレー
塗装色 (カバー)		クリーム
電源コード	(m)	3

⚠注意事項

・上昇、下降中に動かなくなった場合、本体には絶対触れず直ちに販売店へご連絡下さい。

1. 組み立て(運転準備)

組み立て時の注意事項
(組立･設置説明書に従って組み立てて下さい。)

(1) 設置場所は平らなコンクリート床面にして下さい。
(2) コンクリート床面の傾斜は水勾配(約 1 度の傾斜)を超えない傾きにして下さい。
(3) 土面、芝生、砂、砂利上への設置は避けて下さい。(やむを得ず土面等の軟弱な場所に設置しなければならない場合はメーカーにご相談下さい。)
(4) 出来るだけ雨水の掛からない水はけの良い場所を選んで下さい。
(5) 設置位置は、乗り降りに支障がない、広さのある場所に設置して下さい。狭いと操作時危険です。
(6) 壁等にテーブル、コラムカバーが接触しないような場所を選んで下さい。
(7) 配線コードの長さを仕様書で確認して設置場所を決めて下さい。
(8) 位置決め微調整時、バール等を使う場合、キズをつけない様、充分に注意して下さい。
(9) 設置後使用前の準備として試運転を行って下さい。
(10) ブリッジは乗り移り先の床面に十分かかる(30 ㎜以上)ように設置して下さい。
(11) スロープはテーブル面と端部の高さが揃うような位置にして下さい。
(12) 高さ設定は 600 ㎜以下にてご使用下さい。600 ㎜を超える高さにて設定しないで下さい。
(13) 上限リミットスイッチドグの固定ネジ(蝶ボルト)の締付けは完全に行って下さい。

コンセント(プラグ)を電源に接続

(1) 電源は AC100V 50／60Hz を確認して下さい。
(2) ソケットにプラグをしっかり差し込んで下さい。

⚠注意事項

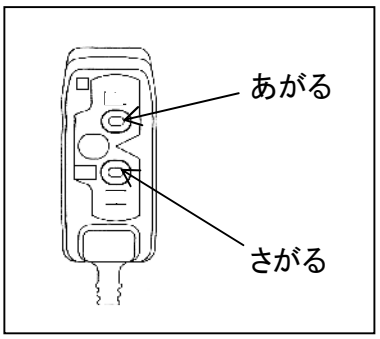
- 組み立て前に部品の不足がないか確認して下さい。
- コンセントは必ず、100V 10A 以上の専用として下さい。尚、他の電気製品と同時に使用すると電圧が低下し、故障の原因となります。
- 電源プラグ、コンセントが傷んでいないか確認して下さい。

2. 運転及び移設

次の操作説明に従って空荷で試験運転を行って、仕様通りであることを確かめて下さい。
(上昇・下降の作動)

テーブルの上昇・下降

有線リモコン(ペンダントスイッチ)の押ボタンスイッチ“あがる”を押すと上昇。“さがる”を押すと下降します。離すとその位置でいずれも停止します



下記の事項を確認して下さい。

- 揺れ、きしみ、振動がないこと。
- 異常音がないこと。
- ガタがないこと。
- 昇降がスムーズに行われていること。

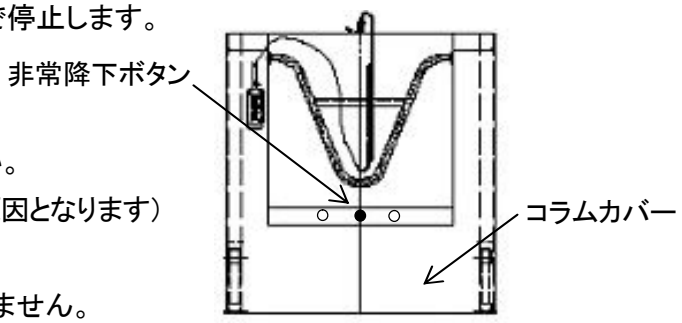
3. 使用方法

3-1 乗り降り

(1) 乗り入れは静かにテーブルに平均的に乗って下さい。又、テーブルよりはみ出さない様ご注意下さい。
(2) リフトの上昇・下降中は、車いすにブレーキを掛けて下さい。又使用者は動かないで下さい。
(3) テーブル高さは、段差の高さと同じ高さに合わせご使用下さい。
(4) 完全にテーブルが停止してから乗り降りして下さい。
(5) 昇降は付近に人がいない事を確認してから操作して下さい。
(6) ブリッジを通過する前に、完全にブリッジが乗り移り側へ掛かっていることを確認後、乗り移って下さい。

3-2 非常降下

昇降中、停電などで動かなくなった場合、コラムカバー下側にある非常降下ボタンを押してテーブルを降下させて下さい。スイッチを離しますとその位置で停止します。



⚠注意事項

- 非常降下ボタンは、非常時のみご使用して下さい。
- 一気に下限まで降下させないで下さい。(故障の原因となります)
- 昇降中は安全の為に手すりを握って下さい。
- 非常降下ボタンは電源が入っている時は作動しません。
- 昇降中に異常音(上昇時の機械的な噛み込み音)が発生した場合は直ちに使用を中止し販売店へご連絡下さい。
- 下降しない場合は一度設定位置まで再度上昇させて使用を中止し直ちに販売店へ連絡下さい。

4. 保守・点検

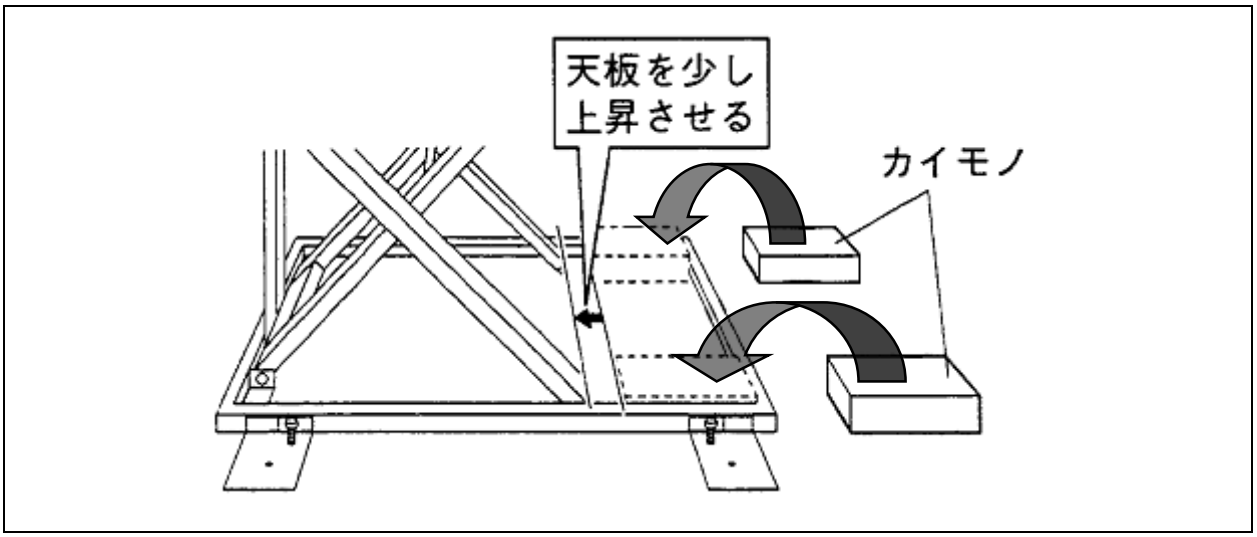
⚠注意事項

- 保守・点検中、危険防止の為、下記の“カイモノ”を使用して下さい。(テーブルが下降するのを防ぎます。)
- 保守・点検後は必ずカイモノをお取り下さい。(カイモノを入れた状態で下降させないで下さい。シザーが破損する恐れがあります。)

4-1 “カイモノ”の取付け

(1) テーブルを空荷にします。
(2) 上限まで上げます。
(3) カイモノ 2 ケを下図の様にセットします。
(4) 下降させ、シザーコロがカイモノに当たるまで下げます。
(5) コンセントを抜き、電源を切って下さい。

※カイモノ(オプション)推奨寸法は、90W×38H×200L(㎜)です。



4-2 目視異状点検

下記の項目について目視等で異状がないか常に点検をする様心掛けて下さい。

(1) コンセントプラグ及び操作スイッチへのコード部の損傷
(2) ベルトの損傷(縫い合わせ部、端部)
(3) ベアリングの磨耗、各部ピン、軸の磨耗
(4) 塗装のはがれ、錆の発生
(5) マットのはがれ
(6) 操作スィッチ押しボタンの異常
(7) モーターに異音はないか(カイモノを外し、電源を入れてから行って下さい。)
(8) 上昇、下降にガタはないか(カイモノを外し、電源を入れてから行って下さい。)

4-3 清　掃

ローラー移動部に異物がありますと、昇降に支障がありますので清掃して下さい。

5. 異常と処理

修理を依頼される前に、この「異常と処理」をよくお読みの上、次の点検をして下さい。
尚、下記の原因に該当しない場合には販売店に連絡し、修理を行って下さい。

症　状	原　因	対　応
上昇しない	1　電圧が低下している。	1　専用電源を設けて下さい。
	2　電源が入っていない。	2　ブレーカをONに入れて下さい。 電源コードプラグを差し込んで下さい。
	3　最大積載量を越えている。	3　最大積載量以下にして下さい。
	4　上限停止装置に異物がある。	4　上限停止装置部の異物を取り除いて下さい。
	5　キースイッチが「切」になっている。	5　キースイッチを「入」にして下さい。
上昇が遅い	1　重量が最大積載量を越えている。	1　最大積載量以下にして下さい。
	2　駆動ユニットが劣化している。	2　販売店に連絡し交換して下さい。
下降しない	1　電源が入っていない。	1　ブレーカをONに入れて下さい。 電源コードプラグを差し込んで下さい。
自然に下降する	1　モーターブレーキパッドの磨耗	1　販売店に連絡し交換して下さい
本体から異常音又は摩擦音が発生する	1　なじみが不足している。 （使用初期）	1　幾度か使用しているうちに、音は消えます。 それでも音が消えない場合は滑動部にグリスを 注油して下さい。
	2　ブッシュ等が摩耗している。	2　滑動部にグリスを注油して下さい。 それでも音が消えない場合は修理が必要です。
非常降下が下がらない	1　電池の劣化	1　電池交換(6F22)をして下さい。 (1年を目安に交換して下さい。)

保　証　書

お買い上げ頂きました弊社製造の当製品について下記の保証を致します。

1. 保証期間
   保証期間は納入した日より６ヶ月と致します。

納入年月日
　　年　　月　　日

2. 保証内容
   通常の取り扱いにおいて、万一保証期間内に故障が生じ、弊社がその欠陥を認めた場合、無償にて修理致します。
3. 適用除外
   (1) ご使用上取り扱いの過失により発生した故障。
   (2) 改造又は不当な修理に帰依すると認められる故障。
   (3) 火災又は天災等の不可抗力、及び故障の原因が本製品以外に起因する故障
   (4) 手入れ不十分又は故障によって生じられると認められる故障。

4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。

製造元

花岡車輌株式会社

本社（ショールーム）
〒135－0021　東京都江東区白河 2－17－10
TEL　03－3643－5271㈹　FAX　03－3643－4886

大阪支店
〒532－0011　大阪市淀川区西中島 7－1－26　オリエンタル地産ビル
TEL　06－6305－3322㈹　FAX　06－6305－5013

名古屋営業所
〒456－0013　名古屋市熱田区外土居町 9－14　トキワ外土居ビル
TEL　052－683－7351㈹　FAX　052－683－7352